

京都大学生協
アルコールパッチテスト～知っておこう、お酒のこと～



【健康と安全】

取り組み概要

日時：11/14~11/16 11:00~15:30
場所：京都大学生協ショップルネ前
参加者数や組合員の反応：
全日程総計460名以上の参加があった。

背景と概要：京都大学生協新入生サポート事務局による企画。学生委員会側から、アルコールパッチテストの企画を行いたいと職員に申し出があり、実施に至った。

今年度初開催！
年末年始に向けたタイムリーな企画

POINT.1

大きな第一歩！コロナ禍以来の対面企画！



京都大学生協学生委員会のひとつである「新入生サポート事務局」は、これまでは新入生に向けた企画を中心に行っていましたが、今年度からは在學生に焦点を拡げて活動することになりました。対象を拡げて活動することにより、より多くの組合員に向けた企画となっていました。さらに、今回は学生委員会自らが「アルコールパッチテストに取り組みたい！」と職員に申し出たそうです。行いたい企画を自分たちの手で形にしている点も素敵です。学生向けに行った初めての企画、さらに、コロナ禍以来の対面企画になり、新入生サポート事務局の大きな第一歩となりました。

POINT.2

あえて、アルコールパッチテストに絞った理由

多くの大学生協で行われている健康チェック企画は、肌チェックや食生活相談会など、複数要素を取り入れた企画となっています。しかし、今回京都大学生協では、あえてアルコールパッチテストに限定して行いました。年末年始にお酒を飲む機会が増えることが背景にあり、季節性を鑑みたタイムリーな企画となっていました。また、アルコールパッチテストに絞ることで、ショップ前というコンパクトなスペースでも企画を実施することができていました。



POINT.3

独自の冊子を配布し、お酒について知ってもらおう



今年度、関西北陸ブロック方針「健康・安全」分野にて、ブロックで大切にしたいポイント①に「組合員にとって身近な場所から、健康で安全な暮らしを支える情報を発信しましょう」と掲げています。

今回の企画では、大学と協同し、独自の冊子を作成していました。「知っておこう！お酒の知識」「お酒にまつわる失敗談」などが掲載されており、アルコールパッチテスト中に冊子に目を通す学生もいました。お酒の楽しい面、危険な面の両方を、参加者に伝えることができていました。

つながる元気、ときめきキャンパス。



ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [前田 里樹]
Maeda.Rio@univ.coop